

令和3年度

十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間 活動報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:十勝シーニックバイウエイ トカプチ雄大空間		報告者:十勝シーニックバイウエイ トカプチ雄大空間 代表 野村 文吾					報告年月日:2022/3/31	
	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R3					総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	
景観	五感と感動で楽しむ場所を提供するため、美しい景観の発掘と、景観阻害要因となる看板の撤去等の整備、雄大な景観デッキの整備、年間を通して豊かな時間を過ごすカフェの整備を進める。また、十勝シーニックバイウエイ3ルートが連携し、巡る楽しみを創出する。	連携事業	人と未来をつなぐ100年の木プロジェクト事業	シーニックバイウエイ&ガーデン街道 美しい北海道景観を育てる会	令和3年4月～令和4年3月	主催者:60名程度	—	北海道ガーデン街道、十勝シーニックバイウエイ3ルート、大雪・富良野ルートの連携で次世代に良い景観を継承していくための植樹や景観保全の連携事業を実施。民間企業との連携にも繋がり、今後も継続して実施していく予定である。
			—	—	—	—	—	—
地域	道外、国外に対して、観光・食・アクティビティ・環境などの情報を、自信を持って発信できる地域づくりを行う。そのために、ホスピタリティを向上させ、組織・団体の活動を活性化させるなど、地域間競争に打ち勝つための情報共有や地域住民との連携強化による人づくり・街づくりを推進する。さらに、それらを生かした十勝型産業の開発を目指す。	連携・体験事業	—	—	—	—	—	—
		情報発信事業	—	—	—	—	—	
		—	—	—	—	—	—	
観光	陸・水・空・時の四次元ルートを完成させ、日本で有数の観光客を集客するために、基本となる十勝人の歴史や十勝のスイーツについて学び、ライフコンシェルジュの育成を実践し、ルートの地域資源発掘に力を入れる。そして、これらを基に魅力あるモデルルートを設定し、新しいメディアを活用して広く情報発信を行う。更に、地域住民と観光客との双方向コミュニケーションを充実させていく。	連携・体験事業	とちかち景観ギフト	十勝シーニックバイウエイ、行政連絡会議	令和3年7月～令和4年3月	主催者:40名程度	A — 5	十勝の魅力的な景観をPRするために十勝シーニックバイウエイと行政連絡会議が連携して地域景観と秀逸な道のポストカードを作成し、観光情報発信施設やお土産等を販売している施設等へ設置した。新型コロナウイルス感染拡大により人の移動が抑制され、個人が遠方の人に地域の産物等を贈る機会が増えていることから、直接的に景観のPRと十勝への誘客を図るもので、今後も継続して行う予定である。
			—	—	—	—	—	—
			—	—	—	—	—	—
		情報発信事業	SNS・動画配信事業	トカプチ雄大空間	令和3年4月27日	主催者:10名程度	—	HP、Facebookでの定期的な情報発信のほか、エリア内のふたりぼっちパスポートの利用方法並びに利用店を、Youtube配信することにより、全国的な情報発信を、美しい、楽しい、可愛い映像を配信することで、視覚的によりわかりやすく十勝の魅力を発信した。広域的に情報発信できるため、今後も継続して行う予定である。
			トカプチ情報ボックス事業	トカプチ雄大空間	令和3年4月～令和4年3月	エリア内17拠点	A — 4	トカプチ雄大空間エリア内の各情報拠点に設置している「トカプチ情報ボックス」にルート内施設の観光パンフレットなどを年6回設置した。主に観光施設に設置しており、パンフレットの需要も高いことから、今後も実施していく。

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: 十勝シーニックバイウエイ トカプチ雄大空間	報告者: 十勝シーニックバイウエイ トカプチ雄大空間 代表 野村 文吾	報告年月日: 2022/3/31
------------------------------	-------------------------------------	------------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R3					活動状況資料番号	総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数			
			トカプチマップ事業	トカプチ雄大空間	令和3年3月発行	主催者: 10名程度	A — 3	昨年度に引き続き、エリア内のおすすめドライブルートの紹介や観光PRを含めたマップを作成した。今年度は、十勝の歴史を中心に内容も充実させた。引き続き観光拠点を中心に配布を行う。観光客からのマップの需要は高いことから、今後も観光プロモーションと合わせて継続する。	
		人材育成事業	ライフコンシェルジュ事業 ※活動は下記の通り	トカプチ雄大空間	令和3年4月～令和3年12月	ライフコンシェルジュ(登録人数: 32人)	A — 2	十勝の魅力・生活の楽しみを伝える「ライフコンシェルジュ」事業。主なガイド活動としては、十勝川温泉にある「シーニックカフェ 十勝が丘展望台」のライフコンシェルジュの派遣がある。コロナ禍で観光客が減ったため、派遣の機会が少なくなった。ライフコンシェルジュの育成事業として、観光客により充実した十勝の情報を提供するため、定例会のほか講習会を開催した。感じる部会とライフコンシェルジュが一体となって事業に取り組んでいる。	
		①十勝ヶ丘展望台ライフコンシェルジュ派遣事業	トカプチ雄大空間 ※十勝川温泉旅館協同組合	令和3年7月3日～8月22日	ライフコンシェルジュ延26人を派遣				
		③育成事業	トカプチ雄大空間	令和3年4月～令和3年12月	ライフコンシェルジュ延82名参加				
		販売促進事業	ふたりぼっちパスポート事業	トカプチ雄大空間	令和3年5月1日～11月30日	主催者: 10名程度	A — 1	2名以上の利用で1名無料となる割引パスポートを販売し、十勝の魅力を発信することで、周遊を促し地域活性を図る事業。十勝管内の魅力ある店舗を募り、お得に十勝を巡ることで魅力を発見して貰うと共に、参加店舗の宣伝を行った。利用者から好評を得ており、今後も継続する。	
環境	エコに関する啓蒙の推進、ゴミの削減による環境美化、カーボンオフセットの推進による環境の改善など、環境モデル都市・エリア実践のための連携を強化し、環境に関わる新産業による就業人口や移住・定住人口の増加を目指す。	連携・体験事業	—	—	—	—	—	—	

十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間

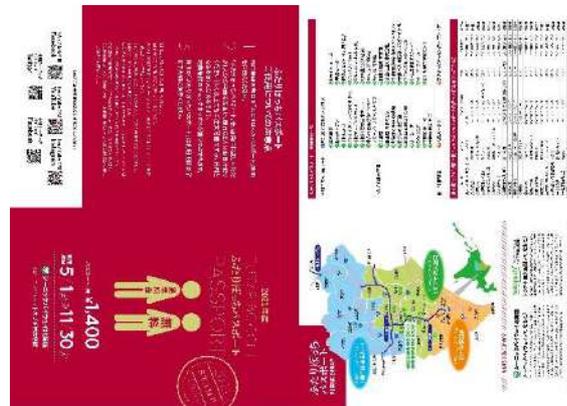
TOKACHI Scenic Byway Tokapuchi Yudaikukan

活動名：ふたりぼっちパスポート事業

- 【概要】 本年度で形を変えながら11年目のとなる十勝の施設をお得にめぐるチケット事業。2名以上で利用すると1名無料となるパスポート型チケットで、1冊1,400円で販売、最大約2万円お得となる。観光施設など、道内約60か所で販売を行い、相互の施設においてPR活動を実施するほか、専用ホームページにて積極的にPRを行った。十勝の魅力ある店舗を募り、お得に十勝を巡ることで魅力を発見して貰うと共に、参加店舗の宣伝効果により、地域活性化を図る事業となっている。
- 【販売・実施期間】 令和3年5月1日（土）～令和3年11月30日（火）
- 【対応施設エリア】 十勝シーニックバイウェイエリア
- 【事業対応施設】 上記エリア内のガーデン、グルメ、温泉、アクティビティ、グッズの57施設（北の屋台20店舗含む）
- 【主催】 十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間
- 【販売・利用数】 801冊販売、延べ2,290名利用



ふたりぼっちパスポート(チラシ)



ふたりぼっちパスポート(表面)



ふたりぼっちパスポート(裏面)

十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間

TOKACHI Scenic Byway Tokapuchi Yudaikukan

活動名：ライフコンシェルジュ事業

【概要】 十勝の魅力・生活の楽しみを伝える「ライフコンシェルジュ」（ご当地風土アドバイザー）の育成事業。主なガイド活動としては、十勝川温泉にある「シーニックカフェ 十勝が丘展望台」、旅行会社と連携した派遣「街なか散策ツアー」は、新型コロナウイルスまん延防止のため行わなかったが、来年度の活動に向けて研修を行った。今後も活動の場を増やすとともに、観光客などにより充実した十勝の情報を提供するため、ライフコンシェルジュを対象とした講習会等の人材育成に力を入れていく。

【活動期間】 令和3年4月～令和3年12月

【場所】 十勝管内にて活動を実施

【主催】 十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間

【活動状況】 ライフコンシェルジュ：32名 ガイド活動実施先は以下のとおり

①シーニックカフェ十勝が丘展望台（7/3～8/22の土日祝日）延べ26名



十勝が丘展望台ガイド研修



街なかツアーガイド研修

LIFE+CONCIERGE
十勝の魅力・生活の楽しみ方を伝える人

ご当地風土アドバイザー

地元の豊かさを自ら感じ楽しむ

地元の生活スタイルを伝える

親まれ親身になれる人間性

ひとへ慮し

ライフコンシェルジュとは

十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間

TOKACHI Scenic Byway Tokapuchi Yudaikukan

活動名：トカプチマップ事業

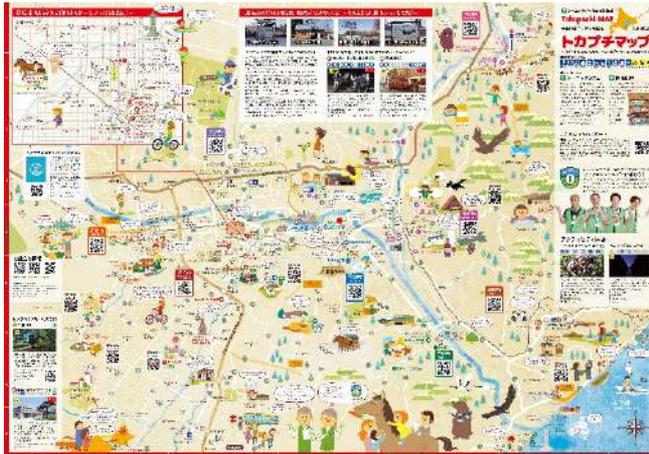
【概要】 昨年度に引き続き、エリア内のおすすめドライブルートを紹介や観光PRを含めたマップを作成した。今年度は「歴史」をテーマに十勝の開拓で重要な役割を担った馬の文化や駅逡所、それを今の観光に活かしたばんえい競馬や馬車BARなどのほか、十勝農業や利水、アイヌの歴史など、新たな視点から十勝を楽しめるよう内容も充実させた。引き続き観光拠点を中心に配布を行う。観光客からのマップ需要は高いことから、今後も観光プロモーションと合わせて継続する。

【発行】 令和3年4月

【主催】 十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間

【マップ仕様】 印刷部数：17,000部 サイズ：A2

配布箇所：ルート団体施設ほかエリア内の観光施設、道の駅、札幌市内など



<トカプチ雄大空間ルートMAP>

十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間

TOKACHI Scenic Byway Tokapuchi Yudaikukan

活動名：トカプチ情報ボックス事業

【概要】

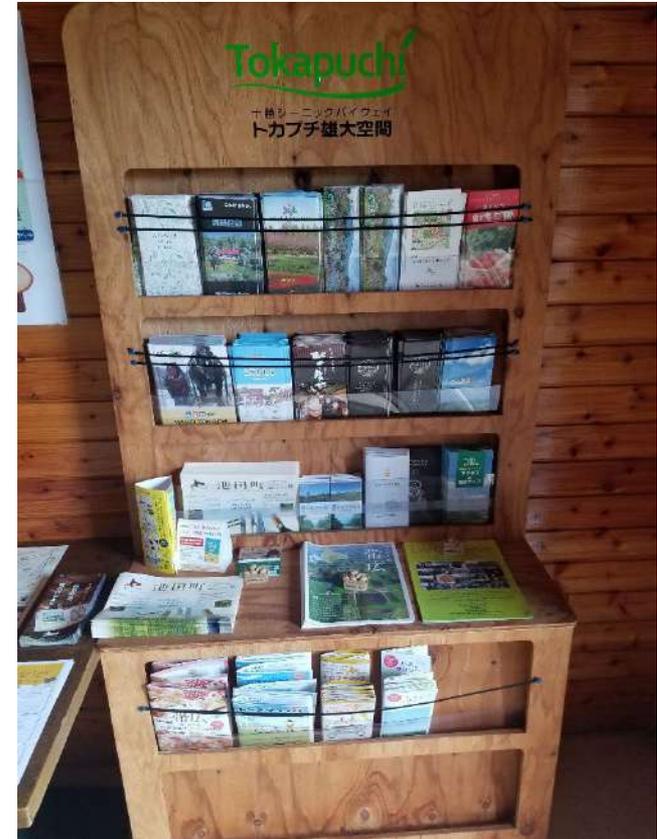
トカプチ雄大空間エリア内の各情報拠点に設置している「トカプチ情報ボックス」にルート内施設の観光パンフレットなどを設置している。

主に観光施設に設置しており、パンフレットの需要も高いことから、今後も実施をしていく。

【実施時期】 令和3年4月～令和4年3月
(配送：令和3年6月～11月)

【設置箇所】 13カ所 (加入先20団体)

【配達回数】 6回



＜トカプチ情報ボックス（十勝まきばの家）＞

十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間

TOKACHI Scenic Byway Tokapuchi Yudaikukan

活動名：とがち景観ギフト

- 【概要】 十勝シーニックバイウェイ、行政連絡会議と連携して、十勝管内の地域の景観と秀逸な道をPRするにポストカードを作成し、地域の観光施設や産物を購入できる施設等に設置。新型コロナウイルス感染拡大防止のため人の移動が抑制され、個人的に地域の産物などを送る機会が増えていることから、十勝の魅力的な景観ポストカードを贈り物として同封して貰うことで、直接的なPRを行い、人の移動が回復したときに十勝へ来訪して貰うことを目的としている。
- 【発行】 令和4年3月
- 【主催】 十勝シーニックバイウェイ
- 【仕様】 印刷部数：各種1,000枚 種類：22種類
配布箇所：エリア内の観光施設、道の駅、帯広駅、バスターミナルなど



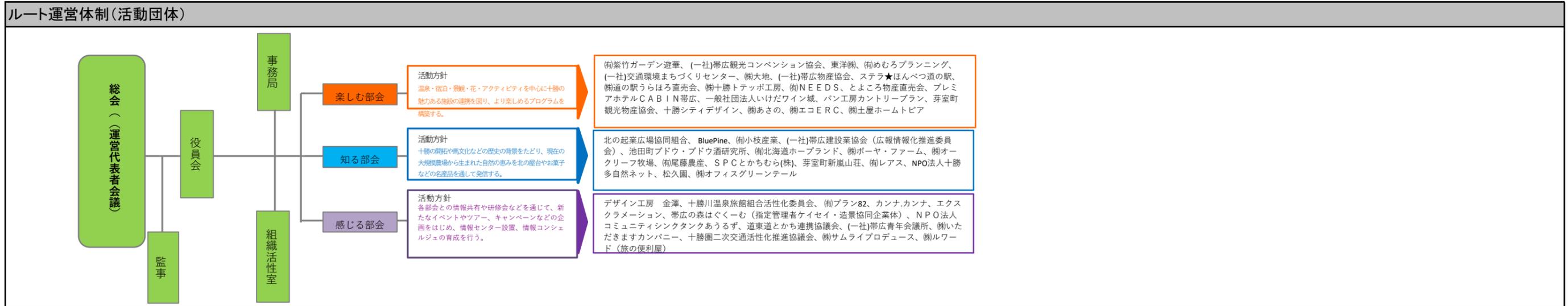
<ポストカード(一部)>

<ポストカード設置>

3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称: 十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間	報告者: 十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間 代表 野村 文吾	報告年月日: 2022/3/31
------------------------------	-------------------------------------	------------------

<p>活動団体</p> <p>十勝バス(株)、(株)大地、真鍋庭園苗畑、(株)丸勝十勝ヒルズ事業部、(有)紫竹ガーデン遊華、(一社)帯広観光コンベンション協会、東洋(株)、北の起業広場協同組合、BluePine、(有)小枝産業、十勝川温泉旅館組合活性化委員会、(有)プラン82、芽室町観光物産協会、(株)エコERC、(一社)帯広物産協会、ステラ★ほんべつ道の駅、(株)道の駅うらほろ直売会、(株)十勝トテポ工房、(有)NEEDS、とよこ物産直売会、プレミアムホテルCABIN帯広、一般社団法人いけだワイン城、パン工房カントリープラン、(有)めむろプランニング、十勝シティデザイン(株)、(株)あさの、(株)土屋ホームトピア、(一社)帯広建設業協会(広報情報化推進委員会)、池田町ブドウ・ブドウ酒研究所、(有)北海道ホープランド、(株)ボーヤ・ファーム、(株)オークリーフ牧場、(有)尾藤農産、SPCとかちむら(株)、芽室町新嵐山荘、(有)レアス、NPO法人十勝多自然ネット、松久園、(株)オフィスグリーンテール、カンナ、カンナ、エクスクラメーション、帯広の森・はぐくむ(指定管理者ケイセイ・造形協同企業体)、NPO法人コミュニティシンクあうるず、道東道とかち連携協議会、(一社)帯広青年会議所、(株)いただきますカンパニー、十勝圏二次交通活性化推進協議会、(株)サムライプロデュース、(一社)交通環境まちづくりセンター、デザイン工房・金澤、(株)ルワード(旅の便利屋)、帯広商工会議所</p>



基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
総会(運営代表者会議)			●書面開催										
部会・役員会	●4/6役員会 ●4/12ライフ コンシェル ジュの会(研 修) ●4/20知る 部会 ●4/21ライフ コンシェル ジュの会	●5/12感じる 部会	●6/4役員会				●10/20ライ フコンシェル ジュの会	●11/11ライ フコンシェル ジュの会(視 察会) ●11/15知る 部会	●12/4ライ フコンシェル ジュの会 ●12/14知る 部会			●3/7知る部 会 ●3/17楽し む部会 ●3/25楽し む部会	
十勝SBW連絡会議				● 7/27									
その他連携会議(人と未来をつな ぐ100年の木プロジェクト、サイクル ツーリズムルート協議会)	●4/20 100プロ総会			●7/28 サイクルルー ト協議会				●11/12 サイクルルー ト協議会 ●11/19 100プロ全体 会議					
シーニックバイウェイ北海道					●8/31 全道ルート代 表者会議			●11/22 道東ブロック 会議	●12/14 推進協議会		●2/22 運営会議		

ルート名称:十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間

報告者:帯広開発建設部

報告年月日:2022/3/31

基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
ルート運営行政連絡会議					●書面開催							●書面開催	

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

ルート名称:十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間	報告者:帯広開発建設部	報告年月日:2022/3/31
-----------------------------	-------------	-----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	令和3年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No.
景観	五感と感動で楽しむ場所を提供するため、美しい景観の発掘と、景観阻害要因となる看板の撤去等の整備、雄大な景観デッキの整備、年間を通して豊かな時間を過ごすカフェの整備を進める。また、十勝シーニックバイウェイ3ルートが連携し、巡る楽しみを創出する。	人と未来をつなぐ100年の木プロジェクト	令和3年4月～令和4年3月	自治体 商工会 帯広開発建設部	植樹維持管理調査報告書の確認等を行った。植樹箇所は国道以外の場合もあることから、関係自治体等と連携して進めていく必要がある。	行政機関とルートが連携した取組を行うことにより効果がよりいっそう高くなっている。今後も行政とルートとの連携を強化しPRのため広域での取組を行っていく必要がある。	
観光	道外、国外に対して、観光・食・アクティビティ・環境などの情報を、自信を持って発信できる地域づくりを行う。そのために、ホスピタリティを向上させ、組織・団体の活動を活性化させるなど、地域間競争に打ち勝つための情報共有や地域住民との連携強化による人づくり・街づくりを推進する。さらに、それらを生かした十勝型産業の開発を目指す。	十勝シーニックバイウェイPR活動	令和3年4月～令和4年3月	帯広開発建設部	帯広空港ターミナルビル株式会社の協力を得て、十勝シーニックバイウェイと秀逸な道の紹介、説明などのPRパネルの展示を行った。空港での開催であるため、道外からの観光客が多く、十勝の魅力を発信する機会となった。また、帯広地方第2合同庁舎、道東占冠PAにPRポスターの展示やデジタルサイネージの活用など、十勝SBWの周知を行った。今年度から、来客と周遊を目的に各自治体、主要観光施設等での秀逸な道ポスターの掲示や各自治体及び秀逸な道の景観ポストカード設置を行った。今後も行政とルートが連携し、コロナ禍でも行えるPR活動とコロナ収束に向けた準備を行っていく必要がある。		